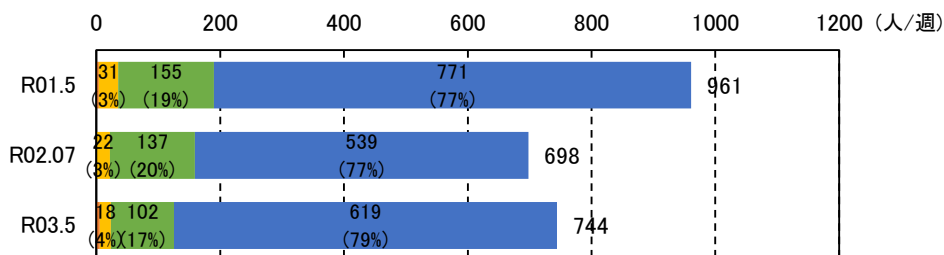


1. はしまわる線

(1) 属性別利用者数の比較

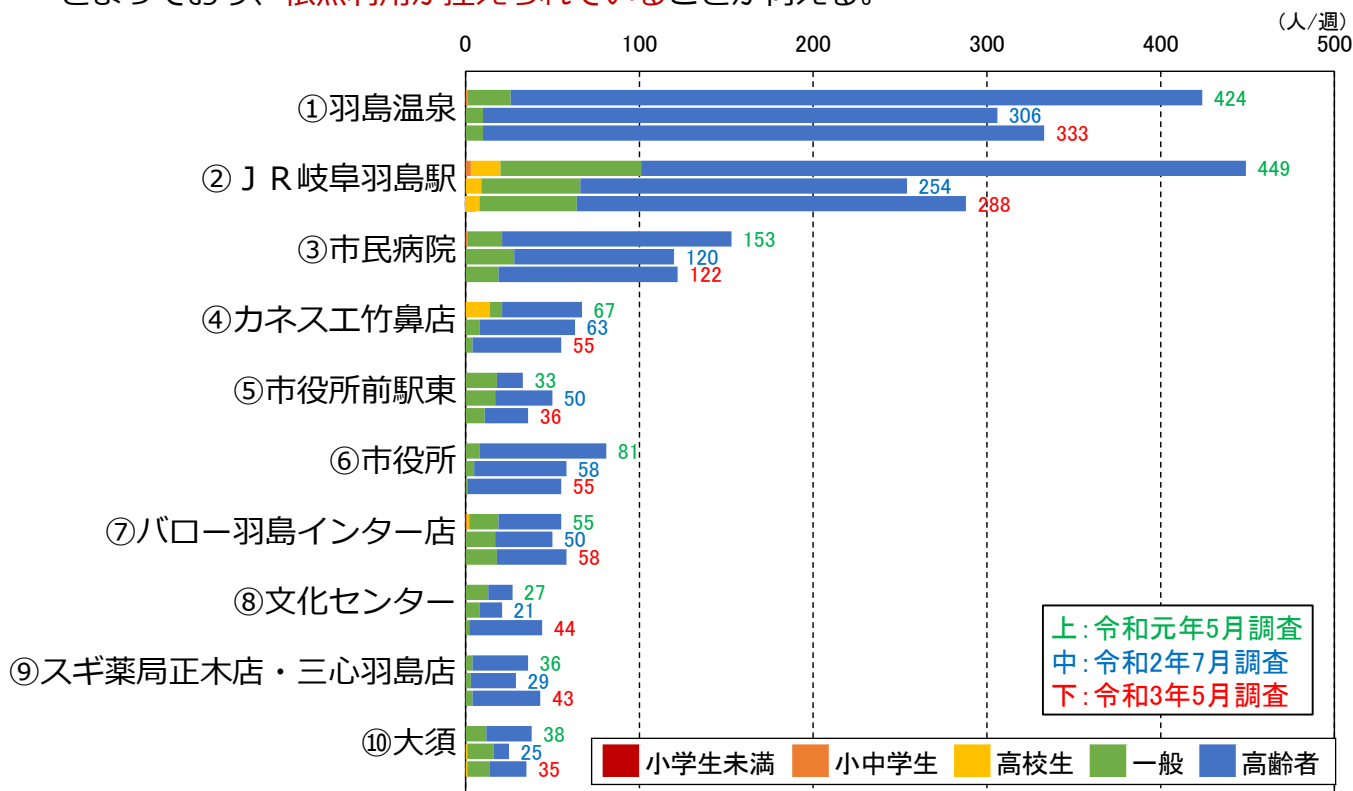


・令和元年度5月調査時の利用者属性の割合は高齢者77%、一般19%、高校生3%であったが、令和3年度5月は高齢者79%、一般17%、高校生4%となっていることから、相対的に**一般の利用者が外出や利用を控えている傾向がある**と考えられる。

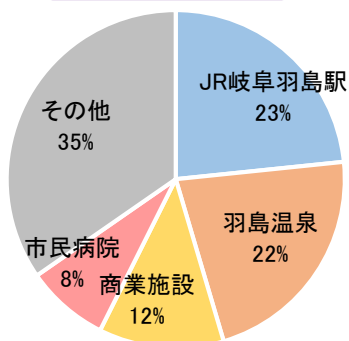


(2) バス停別乗降者数の比較

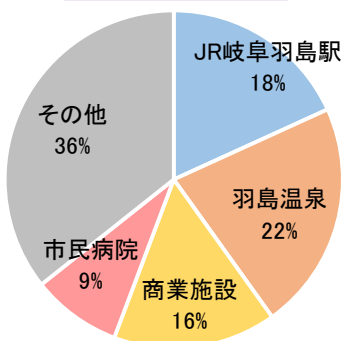
・令和3年5月と前年同時期の乗降者数を比較すると、前年に減少割合が大きかった羽島温泉、JR岐阜羽島駅、市民病院の**利用者数はいずれも回復傾向**にある。
 ・前々年同時期と比較すると、バロー羽島インター店や三心羽島店等の**商業施設の利用が概ね回復**している一方で、**羽島温泉、JR岐阜羽島駅、市民病院は6～8割程度の回復**にとどまっており、**依然利用が控えられている**ことが伺える。



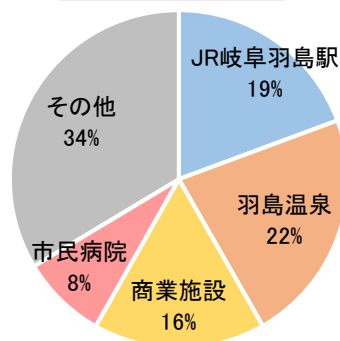
令和元年5月調査



令和2年7月調査



令和3年5月調査



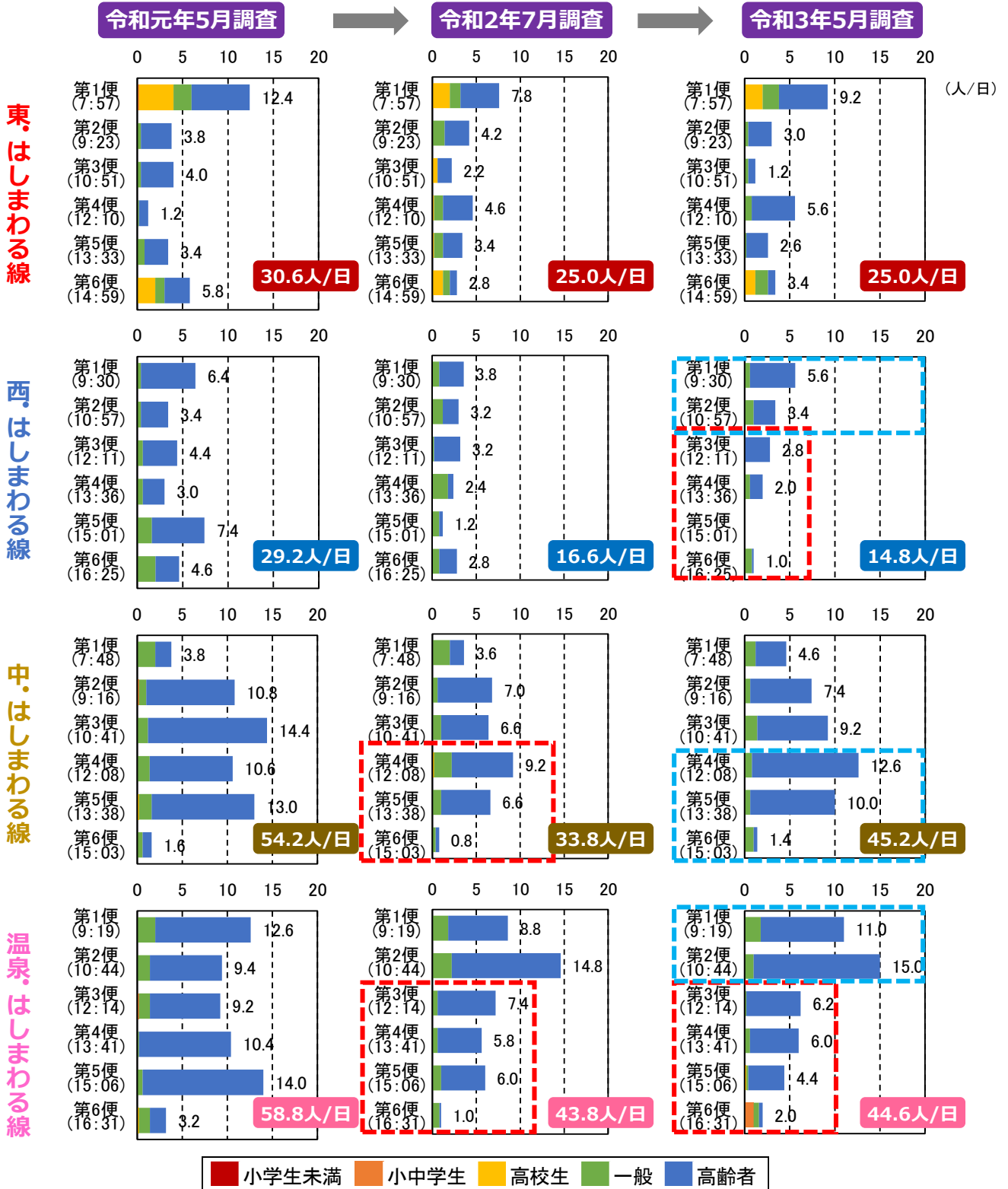
(3) 便別利用者数の比較

平日

・令和2年度は、全体的に減少する中、特に中・はしまわる線、温泉・はしまわる線の午後の便の減少が大きかった。

・令和3年度は以下のとおりとなっている。

- 東・はしまわる線：前年度と同水準で推移
- 西・はしまわる線：午前の便が概ね回復するも午後の便の減少が大きく前年度から減少
- 中・はしまわる線：午後の便が回復し前年度から増加
- 温泉・はしまわる線：午後の便が依然として低迷を続けるも午前の便が増加して全体として増加傾向

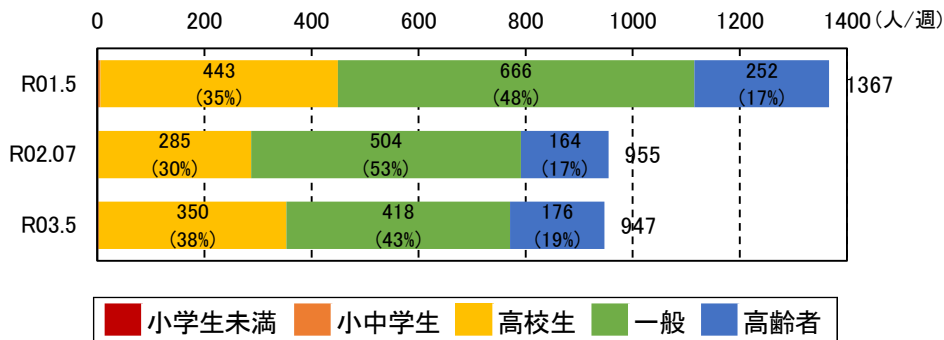


小学生未満 小中学生 高校生 一般 高齢者

2. 南部線

(1) 属性別利用者数の比較

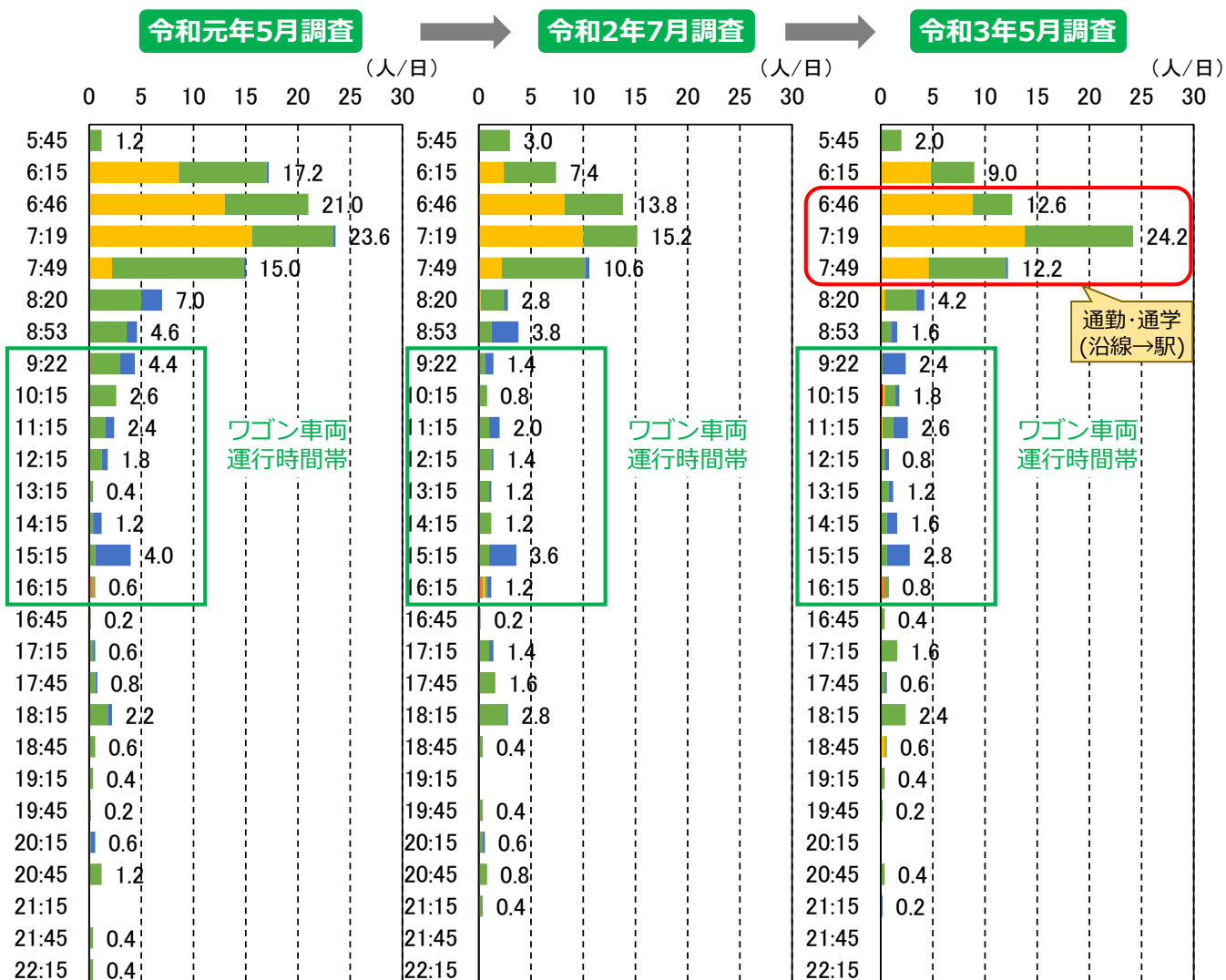
- ・令和2年7月及び令和3年5月は、**令和元年5月の7割程度**で推移している。
- ・属性割合は**一般の割合が低下**し、高校生・高齢者の割合がやや高くなっている。



(2) 便別乗降者数の比較

- ・平日は通勤・通学利用が多く、朝は羽島市役所前駅行き、夕方から夜間は大須行きの利用者が多いが、**前年度と比較すると減少**している便が多い。
- ・**ワゴン車両運行便の利用者数は平均2人程度**と前年度と同水準で依然として低迷が続いている。

平日 羽島市役所前駅行き



平日 大須行き

令和元年5月調査

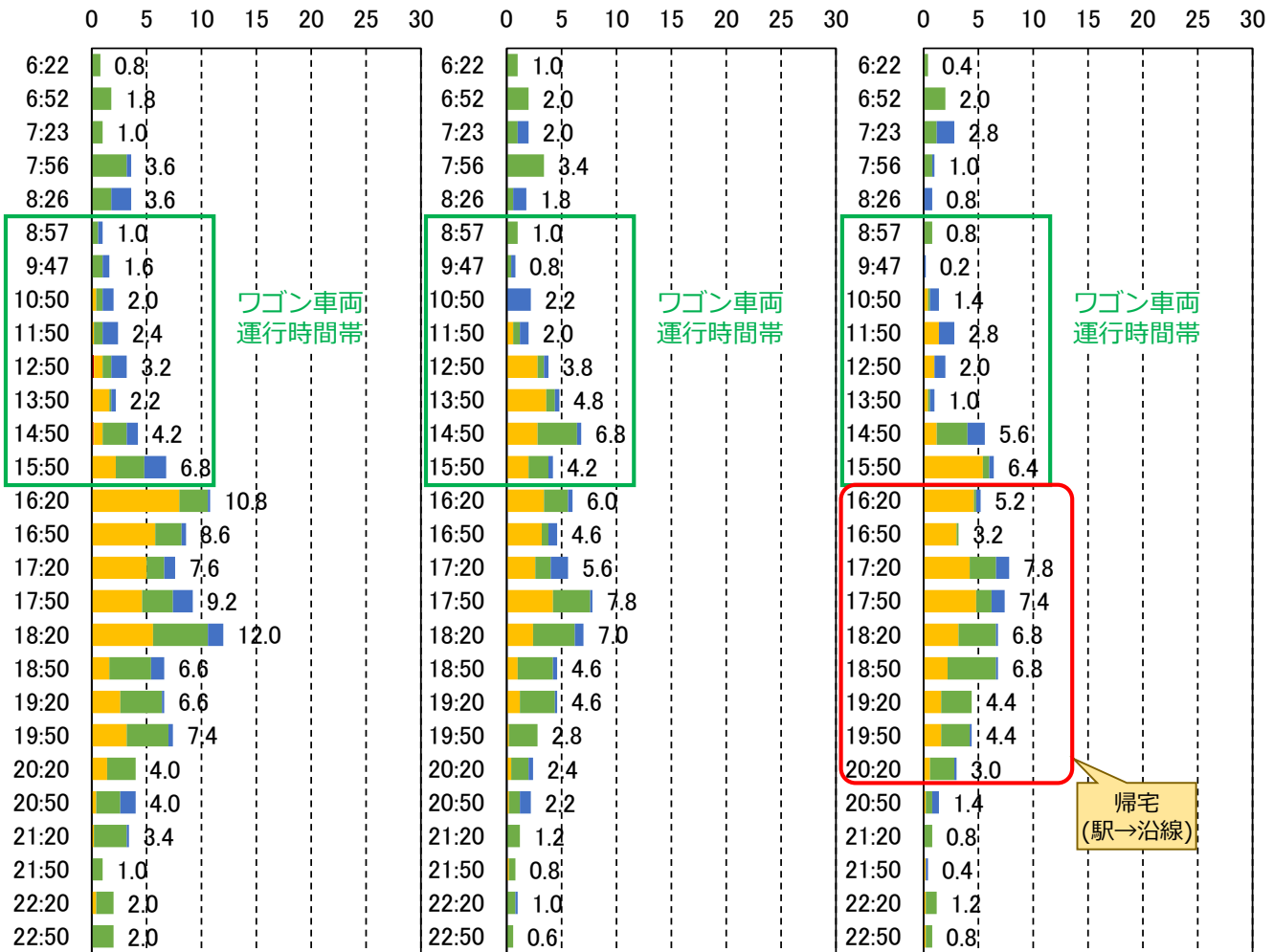
令和2年7月調査

令和3年5月調査

(人/日)

(人/日)

(人/日)



ワゴン車両
運行時間帯

ワゴン車両
運行時間帯

ワゴン車両
運行時間帯

帰宅
(駅→沿線)